



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2014年(平成26年)6月15日号 No.1630

目次

■ ロシア貿易統計がオンラインで利用可能に	1
■ モスクワほっとニュース	5
『Moscow Navi』創刊1周年／5	
■ 統計速報	6
2014年1～5月のロシアのブランド別乗用車販売台数／6	
■ トピックス	7
トヨタがカザフスタンで生産を開始／7	
ウラジオストクで北海道ショールーム／7	
TAU、ロシアでエンジンオイルの販売を開始／7	

ロシア貿易統計がオンラインで利用可能に

はじめに

私どもロシアNIS貿易会では、ロシア連邦関税局の発表する同国の貿易統計を、定期的に紹介している。特に、『ロシアNIS調査月報』の毎年9-10月合併号において、前年の貿易データを詳しく紹介する記事を掲載している。また、当会HP上のデータベース「CEEDS」にロシアの貿易データを入力し、会員企業の皆様が検索できるサービスも提供してきた。

しかし、今般、ロシアの貿易統計をめぐる状況に、大きな変化が生じた。ロシア連邦関税局のウェブサイト上で、貿易データが自由に閲覧できるようになったのである。本件は、読者の皆様の関心事であるはずなので、今回の速報ではロシア関税局のHP上で提供されている貿易データにつきご紹介・解説申し上げたい。

通関統計集のデータをエクセルでダウンロード

ロシア連邦関税局は、四半期報および年報の貿易統計集を発行している。これまでは基本的に紙の刊行物として発行されていたので、それを利用するしかなかった。当会でも、書籍版の統計集を見て、それをエクセルに入力して図表化したり、データベース化したりと、だいぶ処理に手間暇がかかっていた。

それが、最近になって、状況が一変した。ロシア関税局のウェブサイト上に、刊行物の内容がそのままアップされ、それを無料でダウンロードできるようになったのである。しかも、2012年までのデータはPDFでアップされていたが、2013年のデータからは表ごとのエクセルになっているので、加工・編集が